< OP25B 設定方法(Windows メールの場合)>

- 1.Windows メールの上のメニューから、『ツール』 『アカウント』を選びます。
 - 『インターネットアカウント』画面が表示されます。

<u>ال</u>	-JL(T)	メッセー	ジ(M) ヘルプ(H)	
	送受信((S)		+
	ৰুশ্বা	司期(Z)		
	Windov 差出人 [;]	ws アドレ	ス帳(C) (帳に追加する(D)	Ctrl+Shift+C
	Window	ws カレン・	ダー(L)	Ctrl+Shift+L
	メッセ・	ージルーノ	L(R)	+
	;	スグループ	r(W)	Ctrl+W
	アカウ	ント(A)		
	迷惑メ・ オプショ	ールのオブ ョン(0)	^f ション(J)	

 パメール』タブをクリックし、現在使用している e-mail アドレスの アカウントを選択し、右側の『プロパティ』ボタンをクリックします。

メール 100 株式会	社への総務所	^	* into(A)
00-101	mu@face.ne.jp		—————————————————————————————————————
			プロパティ(
			- 肥本に設定(
			インボート(1
			エクスポート(
			順番の設定(5

3.『サーバ』タブをクリックし、

『このサーバーは認証が必要』の左側の四角()にチェックマークを入れます。 続けて『詳細設定』タブをクリックします。

🐌 株式会社00総務部 プロパティ
全般 サーバー 接続 セキュリティ 詳細設定
サーバー情報
受信メール サーバーの種類(M): POP3
受信メール (POP3)(I): po.face.ne.jp
送信メール (SMTP)(U) po.face.ne.jp
受信メール サーバー
ユーザー名(A): oo-soumu
ノゼマード(P).
□ セキュリティで保護されたパスワード認証でログオンする(S)
送信メール サーバー
▼このサーバーは認証が必要(V) 設定(E)
OK キャンセル 適用(A)

4. 『詳細設定』タブが表示されましたら、『送信メール(SMTP)』に 587 を入力します。

🦺 株式会社00総務部 プロパティ	x
全般 サーバー 接続 セキュリティ 詳細設定	
サーバーのポート番号	
送信メール (SMTP)(O): 587 既定値を使用(U)	
□ このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(Q)	
受信メール (POP3)(I): 110	
□ このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(C)	
サーバーのタイムアウト	
短い	
送信	
□次のサイズよりメッセージが大きい場合は分割する(B) 60 ▲	КВ
配信	
□ サーバーにメッセージのコピーを置く(L)	
□ サーバーから削除する(R) 5 N 日後	
□ [ごみ箱] を空にしたら、サーバーから削除(M)	
OK キャンセル 適用	(A)

5.『OK』ボタンを押します。

🤁 株式会社00総務部 プロパティ
全般 サーバー 接続 セキュリティ 詳細設定
サーバーのポート番号
送信メール (SMTP)(O): 587 既定値を使用(U)
回 このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(Q)
受信メール (POP3)(I): 110
□ このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(C)
サーバーのタイムアウト
短い
送信
□次のサイズよりメッセージが大きい場合は分割する(B) 60 KB
配信
□ サーバーにメッセージのコピーを置く(L)
□ サーバーから削除する(R) 5 ▲ 日後
□ [ごみ箱] を空にしたら、サーバーから削除(M)
OK キャンセル 適用(A)

6. 『閉じる』ボタンを押し、『インターネットアカウント』画面を閉じます。

メール 1111 株式会社	0.0< 	-	。 追加(A)
po-soum	u@face.ne.jp		所證(R)
			プロパティ(P
			歴史に設定(0
			インボート(1)
			エクスポート(6
			周垂の設定(5)

以上で設定完了です。

メールアドレスを複数お持ちの方は、全てのメールアドレスに上記設定を行ってください。